

メタセコイア

(土屋中学校の樹)

<学校教育目標>
夢に向かって

～生徒には夢を 保護者には感動を 職員には技を～

第10号

令和6年2月1日発行

さいたま市立土屋中学校

さいたま市西区土屋1766-1

Tel 048-622-4611

✉ tsuchiya-j@saitama-city.ed.jp

今日を生きる
～自分の人生、遠慮するな!～

校長 澤田純一

メタセコイアの1月号は能登半島地震のため急遽^{きゅうきょ}内容を変えました。皆さんに、力をかけてほしいと呼びかけた結果、生徒会役員の皆さんが募金活動を実施してくれました。夕方の指扇駅には寒風吹きすさぶ中、募金箱を持ち活動する姿がありました。そして、募金箱に硬貨や紙幣を入れてくれる人たちがいました。なんとも人として美しい姿であることを実感したのです。生徒の皆さん、募金をしていただいた方、ありがとうございます。



～日の出風景～

さて、私の新年は1月2日から本格的に始まります。まず、夜が明けない時間に起床し我が家をクルマで出発します。向かうは神奈川県湘南海岸。午前6時ころに到着するとセミドライスーツに着替え、次にクルマからサーフボードを降ろし脇に抱え、砂浜の感触を楽しみつつ波打ち際まで歩きます。本日、江ノ島の日の出時刻は6時51分。そろそろ行くかと海に入り水をかき沖に進み、そのまま沖に顔を向けて静止します。風の音、波の音以外何も聞こえません。とても静寂な海でした。やがて東の空が紫紺へと変わり、そして、オレンジに染まり始め、タイミングを見計るようにその光はるか彼方から一直線に自分へと向かってきます。そう、日の出です。その光に「今年もよろしく!」と伝え、180度回転し浜に向かって波乗りをします。しばらく楽しんだ後、海から上がり午前9時頃には国道1号線に向かうのです。ここでは箱根駅伝での母校の応援が目的です。空にヘリコプターが現れたと思うと、すぐさま先導の白バイを先頭に選手が続きます。もちろん母校に勝ってほしいのですが、すべての選手に声援を送りました。初日の出サーフィンと箱根駅伝の応援。これが私の正月のルーティンワークなのです。

皆さんの正月はいかがでしたか。穏やかな新年を迎えられましたか。それはよかった。今年もよい一年となることでしょう。そこで、今月はこんな言葉を伝えます。「人生とは今日一日のことである」これはデールカーネギー氏の名言です。将来の不安ばかり、そして、過去の嫌な出来事を後悔ばかりしている時間があれば、今日一日を大切にしてください。今を大切にしてくださいと伝えていきます。今できることを精一杯行うことが重要なのです。なので、私は今日一日を楽しもうと思っています。いや、自分で楽しくしようと行動しています。それは、躊躇せず、誰に遠慮することもなく好きなことを全力ですることとしています。もちろんルールやマナーを守ることは当たり前ですが、他人に迷惑をかけない範囲で仕事、バイク、釣り、サーフィンなどすべて全力ですることとしています。そうすると、人生楽しいのです。悩んでいる暇はありませんよ。今を楽しみましょう。

